

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会安房分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和6年3月26日から同年4月12日まで意見を募集したところ、館山鴨川線（日東交通株）について意見をいただきました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 4件
- 2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
館山-鴨川線について、鴨川市内線と統合し、安房小湊駅～館山イオンに延伸してみてもどうか。	<p>沿線関係市に確認したところ、鴨川市内線への統合については、館山鴨川線と鴨川市内線を統合すると鴨川市内線の運行回数維持が困難となるため、運転手不足が課題となっている現状にあっては難しいのではないかと、との回答がありました。</p> <p>計画に記載のとおり、「沿線周辺施設への需要等、本路線のニーズの把握に努め、必要に応じて見直しを検討する。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

意見の概要	検討結果
<p>亀田病院までバス1本で行けるので大変便利。日によっては満席に近いような時もあった。朝の時間帯の需要は、まだまだあると思う。</p>	<p>沿線関係市に確認したところ、館山鴨川線について「ニーズの把握に努め、必要に応じて見直しを検討する。」こととしており、いただいたご意見の内容に対応していると考えられます、との回答がありました。</p> <p>計画に記載のとおり、「沿線周辺施設への需要等、本路線のニーズの把握に努め、必要に応じて見直しを検討する。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

意見の概要	検討結果
<p>亀田病院から館山行きのバスには乗れないことが多い。身体が不自由な人のためにもバス停で2～3分の停車時間があってもいいのではないか。</p>	<p>沿線関係市に確認したところ、時間に余裕を持ってバス停でお待ちいただくとともに、もし早発があった場合は、運行事業者にご連絡していただきたい、との回答がありました。</p> <p>計画に記載のとおり、「沿線周辺施設への需要等、本路線のニーズの把握に努め、必要に応じて見直しを検討する。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

意見の概要	検討結果
<p>・JRダイヤ変更に伴う運行計画の検討とあるが、いい取組だ と思う。もし変更する場合は生活に影響する為、あらかじめ期間 に余裕を持って事前に広報いただき、減便とならないよう強く 願う。</p> <p>・朝7時台は通院に使用する高齢者に加え、通勤・通学に使用 する方が多いように見受けられ利用率も高いが、帰宅の時間帯、 館山駅に向かう便が少なく非常に不便な為、電車の使用、長時間 の待ち時間を強いられている状況が想定される。</p> <p>・17時近くに千倉線とあまり差がない時間帯もあれば、その あと100分も間が空く便もあるので、効率の良い路線運行をお願 いしたい。</p> <p>・通勤・通学・通院に欠かせず、年齢問わず利用されているの で今後の路線維持、利便性向上を強く願う。</p>	<p>沿線関係市に確認したところ、電車との乗継利便性についても 勘案する必要があるため、JR 東日本のダイヤ改正に合わせ、バス のダイヤも必要に応じ見直しており、改正する場合は早期の周知 に努めたい、との回答がありました。</p> <p>計画に記載のとおり、路線の見直し等については、「沿線周辺 施設への需要等、本路線のニーズの把握に努め、必要に応じて 見直しを検討する。」こととし、広報については、「ホーム ページ等の電子媒体及び市広報誌等の紙媒体を活用し、路線に関 する情報提供や利用促進を行う。」こととして、令和7年度地域 間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせて いただきます。</p>

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会安房分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和6年3月26日から同年4月12日まで意見を募集したところ、館山市内線（日東交通株）について意見をいただきました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 4件
- 2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
<p>学生や免許のない方、高齢者にとって移動手段として欠かせないものなので、これ以上便を減らさないで欲しい。</p> <p>また、ICカード化や回数券を復活するなど現金を使わなくてもよい方法を検討してほしい。</p>	<p>沿線関係市に確認したところ、現金を使わなくてもよい方法の検討については、南房総・館山地域公共交通計画において利用しやすい環境の整備項目として検討事項となっており、関係者間で導入検討協議が始まっていることから、キャッシュレス決済の導入検討を行います、との回答がありました。このため、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画について修正いたします。</p> <p>なお、その他の項目については、計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

意見の概要	検討結果
<p data-bbox="165 236 1077 368">館山市内線について、土曜日に枇杷倶楽部まで乗車しているが、乗車人数が少ない。でも、富浦の自家用車を持たない人達にとっては、必要不可欠なものだとも思う。</p> <p data-bbox="165 379 1077 464">学生の登下校時以外は使用されていないスクールバスを市民も使用できるようなシステムができたら良いのではないか。</p>	<p data-bbox="1137 236 2078 416">沿線関係市に確認したところ、館山市内線について「運行の効率化や利便性の向上のための検討を実施する。」こととしており、いただいたご意見の内容に対応していると考えられます、との回答がありました。</p> <p data-bbox="1137 427 2078 608">計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

意見の概要	検討結果
<p>なむや～館山航空隊のバスは、鴨川からのバスが10分遅れても平気で定時に発車する。(乗継を考慮してほしい) また、1時間に1本でなく、もう少し増便してほしい。</p>	<p>沿線関係市に確認したところ、ご意見にある乗り継ぎについては、今後の関係者間の協議時に参考とさせていただきます、との回答がありました。</p> <p>計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

意見の概要	検討結果
<ul style="list-style-type: none"> ・通勤時間帯(7 時台)は学生の利用者も多く混雑しており乗れない時もある。 ・帰宅時間帯(17 時・18 時台)はそれぞれ 1 時間に 1 本しかなく利用しづらい。通勤時間帯は 2 本ずつあるのに帰宅時間帯は 1 本ずつしかないので、もう 1 本ずつ増やして頂きたい。 ・館山市の魅力である海が見える海岸線をバスが通らないのは勿体ない。また、雨天時には市内線を西高生も利用するため混雑する。海岸を通るルートを増やせば混雑解消にもつながるのではないか。 ・市内循環バスがバイパスに通るようになったが、船形地域には循環バスが通らないので不便な状況が続いている。 ・現在は現金でしか支払いができず、事前に小銭を用意しておかなければならないので不便。Suica を導入してほしい。 	<p>沿線関係市に確認したところ、現金を使わなくてもよい方法の検討については、南房総・館山地域公共交通計画において利用しやすい環境の整備項目として検討事項となっており、関係者間で導入検討協議が始まっていることから、キャッシュレス決済の導入検討を行います、との回答がありました。このため、令和 7 年度地域間幹線系統確保維持計画について修正いたします。</p> <p>なお、その他の項目については、計画に記載のとおり、「他路線との競合区間や、利用者から要望のある地域について、運行の効率化や利便性向上のための検討を実施する。」こととし、令和 7 年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会安房分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和6年3月26日から同年4月12日まで意見を募集したところ、鴨川市内線（日東交通株）について意見をいただきました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 1件
- 2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
<ul style="list-style-type: none">・鴨川市内線について、バス運賃が電車の倍以上のため利用されにくいのではないかと。補助金を導入し、安価にならないかと。・鴨川市内線はベイシア周りにして買い物客が利用し易いようにしてみてもどうか。	<p>日東交通（株）及び沿線関係市に確認したところ、鴨川市内線のベイシア経由ルートへの変更は、県道浜波太港線（247号線）を通らなくなることで鴨川地区沿線住民が市内線を利用できなくなってしまうことなどから難しいと思われるが、ベイシア周りの運行については検討させていただき、との回答がありました。</p> <p>計画に記載のとおり、「ホームページ等の電子媒体及び市広報誌等の紙媒体を活用し、路線に関する情報提供や利用促進を行う。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>

地域間幹線系統確保維持計画（原案）に対する意見募集の結果について

千葉県バス対策地域協議会安房分科会で協議のうえ作成した「地域間幹線系統確保維持計画（原案）」について、令和6年3月26日から同年4月12日まで意見を募集したところ、南房州本線（ジェイアールバス関東株）について意見をいただきました。提出された意見及び検討結果の概要は次のとおりです。

- 1 意見の提出件数 1件
- 2 意見の概要と検討結果 以下のとおり

意見の概要	検討結果
<p>日中の時間帯は他手段（チョイそこ・館山病院送迎バス）が利用可能なため、これらが走っていない時間帯のほうへ便を移動する・終バスを少し遅い時間発車にするなどできると使いやすいと思う。</p>	<p>沿線関係市に確認したところ、ご意見にあるダイヤ修正については、今後の関係者間の協議時に参考とさせていただきます、との回答がありました。</p> <p>また、ジェイアールバス関東（株）に確認したところ、南房州本線については、主に JR 内房線への接続を前提に時刻を設定しており、現行では接続等の修正については考えておらず、最終便については、ご利用状況を鑑みて現在の時刻を設定しております、との回答がありました。</p> <p>計画に記載のとおり、「需要変化や、他路線との接続状況等を総合的に勘案し、利便性向上に向けた取組を検討する。」こととし、令和7年度地域間幹線系統確保維持計画については、原案のとおりとさせていただきます。</p>